

2018年度

外国人留学生入学試験要項

青 山 学 院 大 学  
入 学 広 報 部 入 試 課

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

<p>出願資格について</p> <p>出願資格に関する問い合わせはFAXのみ受け付けます。</p>	<p>本入学試験に際し、出願資格に該当するか否か判断のつかない場合には、下記までFAXにてお問い合わせください。文書にて回答いたします。 (受付期間：2017年8月25日（金）まで)</p> <p>青山学院大学 入学広報部入試課 FAX 03-3407-4068 (問い合わせ用の所定用紙を本学Webサイトよりダウンロードできます。下記アドレスを参照) <a href="http://www.aoyama.ac.jp/admission/">http://www.aoyama.ac.jp/admission/</a></p> <p>回答には2週間ほどかかる場合がありますのでご注意ください。 なお、出願資格問い合わせに際してお知らせいただいた氏名、学歴、FAX番号等の個人情報は、当該問い合わせに対する回答以外には使用いたしません。</p>
---	--

#### 個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、①願書受付、②入学試験実施、③合格者発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。なお上記業務の一部について、青山学院大学より機密保持契約に基づいた業務委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）で行います。委託業務を遂行するために受託業者に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供しますのであらかじめご了承ください。

文学部英米文学科については別途、外国人留学生入学試験要項があります。出願方法も異なります。  
詳しくは大学HP (<http://www.aoyama.ac.jp>) を確認してください。



## 青山学院大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、各学部・学科が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・高等学校卒業相当の知識・技能
- ・高等学校卒業相当の知識に基づいて自ら思考し、判断し、表現する能力
- ・本学の特徴を理解し、大学における学びを追求し、社会のために役立てる意欲・関心・態度

### 各学部・学科のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

#### 文学部

##### フランス文学科

###### 知識・技能

- ・高等学校で学習する国語、外国語、地理歴史などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

###### 思考力・判断力・表現力

- ・上記の知識に基づいた問題解決能力を有している。
- ・文章を読んでその内容を的確に把握したうえで、それに対する自分の考えを秩序立てて表現することができる。

###### 意欲・関心・態度

- ・フランスの言語、文学、文化などに関心を持ち、それらについてより深く学ぼうという意欲がある。

##### 日本文学科

###### 知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

###### 思考力・判断力・表現力

- ・読解・分析・発表・討論を行うための日本語の高い理解・表現能力と情報や知識を総合的に捉える論理的思考力を有している。

###### 意欲・関心・態度

- ・多様な文化に対して開かれた心を持ち、他者と協働して積極的に社会に貢献する意欲がある。

##### 史学科

###### 知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

###### 思考力・判断力・表現力

- ・歴史学や考古学への関心を論理的に表現することができる。

###### 意欲・関心・態度

- ・歴史学や考古学への関心を通じて、変化する世界の情勢や文化、人間と社会について理解しようとする意欲を有している。

##### 比較芸術学科

###### 知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、芸術などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

###### 思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察することができる。
- ・自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

###### 意欲・関心・態度

- ・芸術、人間、自然、文化にかかわる諸問題に深い関心を持ち、大学での学びを通じて、自らの感性を磨き、社会に貢献する意欲を有している。
- ・積極的に他者とかわり、対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。

#### 教育人間科学部

##### 教育学科

###### 知識・技能

- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・心豊かな社会の実現と自らの向上を目指し、社会の様々な分野で積極的に行動していくために、人間について他者と学び合うことができる。

#### 意欲・関心・態度

- ・人間の成長・発達・形成について深い関心を持ち、教育の問題を幅広い視野から探求し、教育学と隣接分野について学ぼうとする幅広い知的的好奇心と強い意欲を有している。

### 心理学科

#### 知識・技能

- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて高等学校卒業相当の知識を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・物事を論理的に考察し、自分の考えを的確に表現できる。

#### 意欲・関心・態度

- ・人の心や社会問題に関する学問や実践に強い関心を持ち、専門的に探究する志を有している。
- ・多様化する現代社会に役立つ具体的な知恵と実践力を身につける意欲を有している。

## 経済学部

### 経済学科

#### 知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

#### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

### 現代経済デザイン学科

#### 知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

#### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

## 法学部

### 法学科

#### 知識・技能

- ・論理的な思考力基礎となる数学、基礎的教養である日本史あるいは世界史を高等学校卒業相当のレベルで習得している。入学後、国際的に情報を収集または発信する能力に必要な語学力を身につけている。とりわけ英語は読む、書く、聞く、話すといった自己表現上の技能を高等学校卒業相当レベルで習得していることが望ましい。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・入学後講義や演習で、自らの主張を説得力ある適切な内容と論拠を持って表現することが求められるので、法学を学ぶ上で必要な日本語での文章表現力の基礎を習得している。

#### 意欲・関心・態度

- ・法学あるいは政治学に関心を持っている。入学後、本学のスクール・モットーである「地の塩、世の光」を体現し、同時に「リーガルマインド」、論理的・合理的思考力と法的正義感を持って、社会的に妥当な結論を導ける「問題解決能力」を身につける意欲を有している。

## 経営学部

### 経営学科

#### 知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

## マーケティング学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

## 国際政治経済学部

### 国際政治学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際政治学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際政治の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

### 国際経済学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際経済学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際経済の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

### 国際コミュニケーション学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際コミュニケーション学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際コミュニケーションの観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

## 総合文化政策学部

### 総合文化政策学科

知識・技能

- ・文化、芸術、政策科学、マネジメントに係る、広範な専門知識を修得するための高等学校卒業相当の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的に、論理的に考察し、文化を創造し、その成果を的確に表現できる潜在能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・総合文化政策学科における学びで修得したものを活かして、文化の創造と発展に寄与する意欲がある。

# 理工学部

## 物理・数理学科

### 知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、とくに、数学、物理学の基礎学力を有している。

### 思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、物理・数学および自然科学関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

## 化学・生命科学科

### 知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、化学、物理学などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

### 思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、化学と生命科学およびその関連学問分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

## 電気電子工学科

### 知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、数学及び物理学の基礎が理解できる。

### 思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、電気電子工学及び関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

## 機械創造工学科

### 知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、力学の基礎が理解できる。

### 思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、ものづくりに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

## 経営システム工学科

### 知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、基本的な英語を使ってコミュニケーションできる能力がある。

### 思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、経営システム工学の専門分野のみならず、幅広い学問領域に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

## 情報テクノロジー学科

### 知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、情報技術の基礎が理解できる。

### 思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、情報テクノロジーに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

## 社会情報学部

### 社会情報学科

#### 知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

#### 意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、「人間、社会、情報」などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、専門知識や専門スキルを活用して社会のために役立てる意欲がある。

## 地球社会共生学部

### 地球社会共生学科

#### 知識・技能

- ・国語、数学、社会などの科目で培われた高等学校卒業相当の文献理解力を有している。

#### 思考力・判断力・表現力

- ・自己表現力、論理的思考力を有している。
- ・グローバルな諸課題について考え、判断して、自分の意見を表現できる力を有している。

#### 意欲・関心・態度

- ・グローバルな諸課題に対し、強い好奇心・関心を有している。
- ・その問題を解決する方法を学びたいという探究心を有している。
- ・知識を得るだけでなく、体験すること、行動することに意欲を有している。
- ・グローバル人材に必要な英語資格を目指して持続的に学習する意欲を有している。

## 障がいのある学生の受入れ方針

- ・受験予定者より障がいの事由で入学後の就学に関する事前相談があった場合は、学部学科および関係部署が連携のうえ、「学生支援に関する方針」に基づいた合理的配慮を行うことを説明し、その理解を得る。
- ・障がいの事由で受験者が入学試験時の特別配慮を希望した場合は、その事由に基づき、公平性、公正性、厳正性が担保されることを条件に、適正な配慮措置を行う。また、必要に応じて入学後においても配慮の継続がなされるよう、関係部署が配慮情報の共有および支援の連携を図る。
- ・入学試験の合否判定には、障がいを理由とした影響を及ぼさないものとする。



## 目 次

	ページ
1. 出願資格	1
2. 出願までの流れ	3
3. 出願・選考方法	
文・教育人間科・経済・法・経営・国際政治経済・総合文化政策学部	6
理工・社会情報学部	9
地球社会共生学部	11
4. 出願書類	12
5. 出願上の注意	14
6. 入学検定料の支払いについて	15
7. 入学手続	17
8. 在留資格	17
9. 就学キャンパス	19
10. 学費等	20
11. 地図	21
12. 各種証明書の原本返却について	23

問い合わせ先／受付時間：月～金 9：00～17：00（ただし祝日を除く）

入学広報部入試課

電話 03-3409-8627

疾病・負傷や身体障がいのために、受験および修学上特別の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に「受験特別措置申請書」を提出してください。

○「受験特別措置申請書」請求先：入学広報部入試課（03-3409-8627）

# 1. 出願資格

次に挙げる(1)～(3)の各条件を満たしている者。

## (1) 教育課程

a、bのいずれかに該当する者。

- a. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（※）（2018年3月31日までに修了見込みの者を含む）
  - b. 日本の教育制度に基づく高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として文部科学大臣の指定した者のうち、次のいずれかの資格を有する者
    - ・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で2018年3月31日までに18歳に達する者
    - ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で2018年3月31日までに18歳に達する者
    - ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で2018年3月31日までに18歳に達する者
- （※）昭和56年文部省告示第153号に基づく

ただし、学校教育における12年の課程に日本の教育制度に基づく高等学校（または中等教育学校の後期課程。以下同じ）での在籍期間が含まれる場合は、その期間が1年以内であること。

## ○高等学校課程（10～12年生）に、日本国内に所在する外国人学校に在籍したことがある者の出願について

出願学部により下記の通りの扱いとします。

【文学部・教育人間科学部・法学部・総合文化政策学部】

国内に所在する外国人学校就学者は出願を認めない。

【経済学部・経営学部・国際政治経済学部・理工学部・社会情報学部・地球社会共生学部】

国内に所在する外国人学校も日本の高等学校と同等の扱いとし、就学期間1年以内であれば出願を認める。

## ○高等学校より前（1～9年生）に、日本国内の学校に在籍したことがある者の出願について

出願学部により下記の通りの扱いとします。

【文学部日本文学科・経済学部・法学部】

小学校・中学校課程において日本国内の学校に在籍したことがある者は出願を認めない。

【上記以外の学部・学科】

小学校・中学校課程において日本国内の学校に在籍したことがあっても出願を認める。

## (2) 在留資格

c～eのいずれかに該当する者。

- c. 外国籍を有し、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を有している者
- d. 現在、日本に中長期滞在可能な「留学」以外の在留資格を有している者で、本学入学試験に合格し、所定の入学手続きを完了後、在留資格変更許可申請にて2018年3月31日までに在留資格「留学」の取得が可能な者（社会情報学部の『補欠候補者』（P.10参照）からの合格者については、2018年4月28日までに在留資格「留学」の取得が可能な者）  
ただし、在留資格「留学」への資格変更の申請が不許可になった場合は入学を取り消す。

※在留資格「永住者」、「永住者の配偶者等」、「日本人の配偶者等」、「定住者」および日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める「特別永住者」を有する者は、出願前に本人の住居地を管轄する地方入国管理局で入学前と卒業後の在留資格変更申請について確認のうえ、理解し、出願すること。在留資格変更申請において、本学は一切の責任を負うことはできない。

- e. 在留資格を有していない者で、本学入学試験に合格し、所定の入学手続きを完了後、2018年3月31日までに法務省入国管理局に在留資格認定証明書を申請中で、その証明を提出することができる者（社会情報学部の『補欠候補者』（P.10参照）からの合格者については、2018年4月28日までに法務省入国管理局に在留資格認定証明書を申請中で、その証明を提出することができる者）ただし、在留資格「留学」取得の申請が不許可になった場合は入学を取り消す。

(3) 出願要件

学部	学科	募集人員	受験すべき試験	日本留学試験 (2016年6月・11月 または2017年6月実施のもの)					日本語 能力試験 (2016年 7月・12月 または2017 年7月実施 のもの)	英語外部資格試験 ※2 (出願期間末日より2年以内に 取得していること)		
				○の付されている科目を必要とする						○の付されているスコアを提出すること		
				日本語		理科 200点	総合科目 200点	数学 200点		TOEIC®	TOEFL iBT®	IELTS (Academic Module) オーバー オール・バン ド・スコア
読解 聴解・ 聴読解 400点	記述 50点											
文学部 (※6)	フランス文学科	若干名	・日本留学試験 または日本語能力試験	○	-	-	-	N1 受験	-	-	-	
	日本文学科	5名		○	-	-	-	N1 受験	-	-	-	
	史学科	若干名		○	-	-	-	N1 受験	-	-	-	
	比較芸術学科	若干名		○	-	-	-	N1 受験	-	-	-	
教育人間 科学部	教育学科	若干名	・日本留学試験 または日本語能力試験	○	-	-	-	N1 受験	-	-	-	
	心理学科	若干名		○	-	-	-	N1 受験	-	-	-	
経済学部 (※1)	経済学科	約10名	・日本留学試験	○	-	○	-	-	-	-	-	
	現代経済デザイン学科	約5名		○	-	-	-	-	-	-	-	
法学部	法学科	10名	・日本留学試験	○ 270点以上	-	○ (出題言語 は日本語)	-	-	-	-	-	
経営学部	経営学科	約7名	・日本留学試験	○	-	○	-	-	-	-	-	
	マーケティング学科	約3名		○	-	○	コース1	-	-	-	-	
国際政治 経済学部	国際政治学科	各学科 若干名	・日本留学試験 または日本語能力試験 ・英語外部資格試験	○	-	-	-	N1 合格	○ 590点以上	○ 61点以上	○ 5.0以上	
	国際経済学科			○	-	-	-	N1 合格	○	○	○	
	国際コミュニケーション学科			○	-	-	-	N1 合格	○	○	○	
総合文化 政策学部	総合文化政策学科	若干名	・日本留学試験 または日本語能力試験	○	-	-	-	N1 受験	-	-	-	
理工学部	物理・数理学科	各学科 若干名	・日本留学試験 または日本語能力試験 ・英語外部資格試験 (※3)	○	-	-	-	N1 合格	-	○	○	
	化学・生命科学科			○	-	-	-	N1 合格	-	○	○	
	電気電子工学科			○	-	-	-	N1 合格	-	○	○	
	機械創造工学科			○	-	-	-	N1 合格	-	○	○	
	経営システム工学科			○	-	-	-	N1 合格	-	○	○	
社会情報 学部 (※4)	社会情報学科	若干名	資格①：日本留学試験、 英語外部資格試験	○	-	-	○ 110点以上	○ コース1 100点以上	-	○	○	
				資格②：日本留学試験、 英語外部資格試験	○	-	-	○ コース2 110点以上	○	○	○	
地球社会 共生学部	地球社会共生学科	8名	地球社会共生学部が指定する日本語学校（※5 6月中旬に学校長宛てに通知）の推薦を受け、かつ下表の出願要件を満たすこと。									
			・日本留学試験 ・英語外部資格試験	○ 270点以上	-	○ (出題言語 は日本語) 140点以上	-	-	○ 500点以上	○ 50点以上	○ 4.5以上	

- ※1 経済学部（第一次審査）は学部一括で募集します。
- ※2 該当する英語外部資格試験からいずれか1つのスコアを提出してください。
- ※3 スコアを合否判定に使用します。
- ※4 資格①または資格②のいずれかを選択してください。(P.10『補欠候補者』制度について)も熟読してください。
- ※5 地球社会共生学部 地球社会共生学科「学部が指定する日本語学校」  
青山国際教育学院、KCP地球市民日本語学校、新宿日本語学校、長沼スクール東京日本語学校  
指定人数は上記各日本語学校にお問い合わせください。
- ※6 英米文学科については別途、外国人留学生入学試験要項があります。出願方法も異なります。詳しくは大学HP (<http://www.aoyama.ac.jp>) を確認してください。

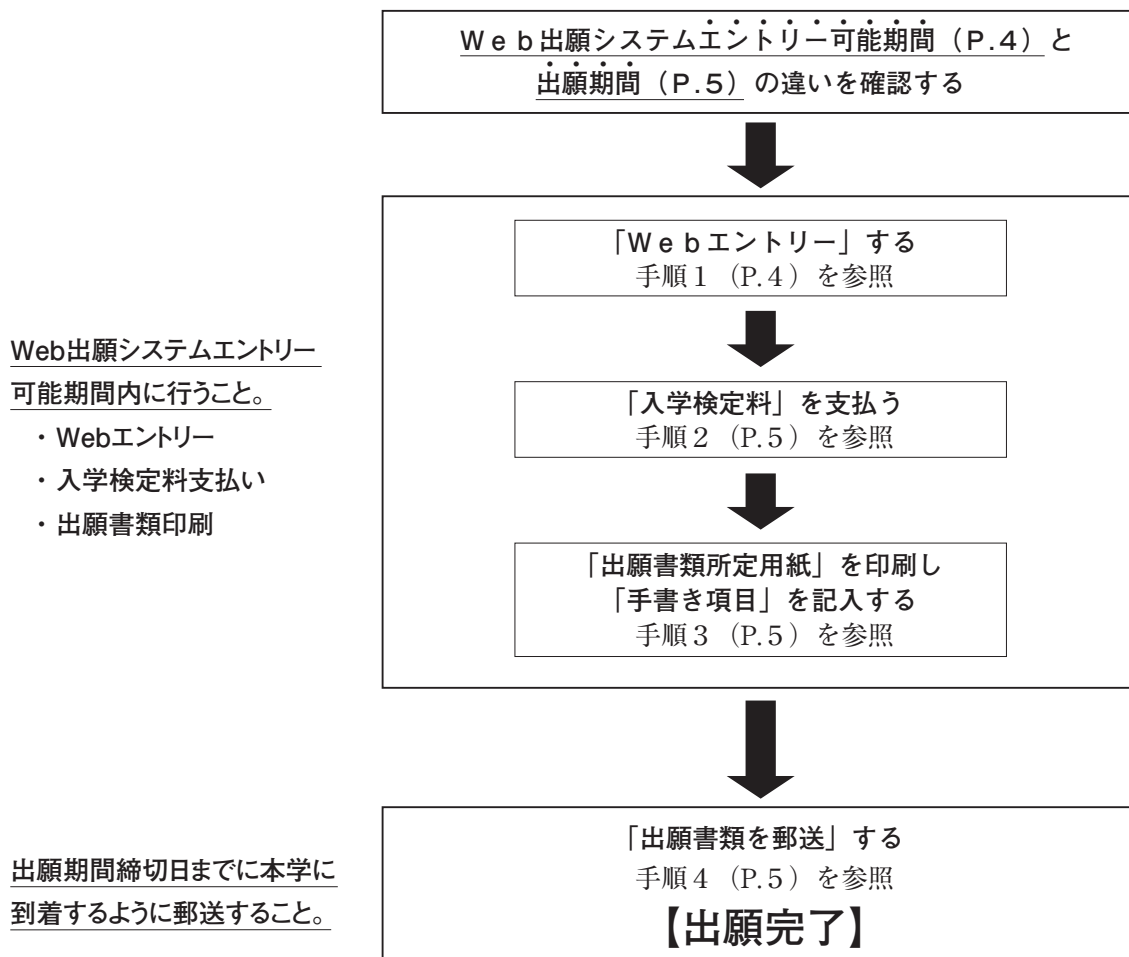
【日本語能力について】

大学での講義は主として日本語で行われるため、受講に支障がない程度の日本語能力を要します。

## 2. 出願までの流れ

入学試験要項をよく読み、「出願資格」「出願書類」等を確認のうえ、手順1～4の順番で出願してください。「Webエントリー」→「入学検定料支払い」→「出願書類を揃える」→「出願書類の郵送」の手順にて出願完了となります。

Webエントリーを行っただけでは出願は認められません。入学検定料を支払い、必要な出願書類を揃えて郵送してください。出願書類が出願期間締切日までに本学に到着した時点で出願完了となります。



## 手順1. Webエントリーする

下記エントリー可能期間中に、Web出願システムのURLにアクセスし、出願準備を進めてください。

Web出願システムエントリー可能期間内にWebエントリー、入学検定料の支払い、出願書類所定用紙の印刷までを完了させてください。「Web出願システムエントリー可能期間」と「出願期間」(P.5参照)は異なりますので、十分に注意してください。

Web出願システムURL <https://e-apply.jp/n/aoyama>

出願学部	Web出願システムエントリー可能期間	
	第一次審査	第二次審査
文学部	9月5日(火)10:00 ～9月13日(水)23:00	10月23日(月)10:00 ～10月27日(金)23:00
教育人間科学部		
経済学部		
法学部		
経営学部		
国際政治経済学部		
総合文化政策学部		
理工学部	9月28日(木)10:00～10月4日(水)23:00	
社会情報学部		
地球社会共生学部		

<注意>時間はすべて日本時間です。

- ① トップページより「申し込む」をクリックした後、指示に従って必要な情報を入力してください。
- ② 出願情報の入力完了すると、登録されたメールアドレス宛に支払い手続案内のメールが届きます。
- ③ メール本文に記載されているURLにアクセスし、
  - ・ 受付番号 (12桁)
  - ・ 生年月日
  - ・ メールアドレス (登録時に入力したもの)

を入力し、申込詳細画面にログインした後、「入学検定料支払い画面に進む」をクリックして、次に進んでください。

### <注意事項>

迷惑メール防止のためにメールの受信設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除、または「no-reply@e-apply.jp」からのメールを受け取れるようにアドレス指定受信設定を行ってください。メールが届かない場合は、トップページの「申込内容を確認する」から所定の事項を入力することによりログインできます。

### 「Web出願システム」に関するお問い合わせ先

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL: 0120-708898 **9/7までは、0120-202079 になります。**

(受付時間: 月～金 10:00～18:00)

E-Mail: cvs-web@disc.co.jp

## 手順2. 入学検定料を支払う

「入学検定料支払い画面」でクレジットカードまたは指定のコンビニエンスストア（日本国内の店舗に限る）を選択し、Web出願システムエントリー可能期間内にお支払いください。詳細についてはP.15 “6. 入学検定料の支払いについて”を確認してください。

- ①入学検定料の支払い後、登録されたメールアドレス宛に支払い完了通知のメールが届きます。
- ②メール本文に記載されているURLにアクセスし、ログインした後、「出願書類所定用紙PDFの表示」をクリックして、次に進んでください。

## 手順3. 出願書類所定用紙を印刷（片面印刷）し、手書き項目を記入する

「出願書類所定用紙PDFの表示」をクリックすると、以下のNo.1～6までの「出願書類所定用紙」（以下、「所定用紙」）と任意提出書類（証明書原本返却願）が表示されます。所定用紙は入学検定料の支払い手続を完了しなければ、印刷できませんので注意してください。

所定用紙No.1-1～3	入学願書
所定用紙No.2	写真票
所定用紙No.3	「日本留学試験」成績通知書コピー貼付用紙
所定用紙No.4-1～2	「在留カード」コピー貼付用紙、パスポートコピー貼付用紙
所定用紙No.5	出願書類チェックリスト
所定用紙No.6	出願用封筒貼付用紙
任意提出書類	証明書原本返却願

所定用紙には、入力した情報が自動的に印字されます。

印字された内容を確認のうえ、**手書き/handwriting**の項目を黒のボールペンで記入してください。

### 〈記入上の注意〉

- ・氏名は、身分証明書記載（在留カード、パスポート）の本名を姓・名の順に記入してください（略字・通称名は不可）。
- ・※印欄は記入しないでください。
- ・経済学部は学部欄のみ印字されます。学科欄は記入しないでください。
- ・出願書類はすべて黒のボールペンで丁寧に記入してください。

**出願書類は所定用紙ではありません。P.12 “4. 出願書類”をよく読み、所定用紙以外の出願書類は前もって準備をしてください。また、Webエントリーを行っただけでは出願は認められません。入学検定料を支払い、必要な出願書類を揃えて郵送してください。出願書類が出願期間締切日までに本学に到着した時点で出願完了となります。**

## 手順4. 出願書類を郵送する

Web出願システムから印刷して記入した所定用紙、およびその他の出願書類を併せて、下表の出願期間内に郵送してください。出願書類の送付は郵送（簡易書留郵便）に限ります。窓口では受け付けませんので、十分注意してください。なお、出願は期日厳守であり、出願期間後の出願は一切認めません。郵送の詳細についてはP.14 “5. 出願上の注意”を確認してください。

出願学部	出願期間（締切日必着）	
	第一次審査	第二次審査 （第一次審査合格者のみ）
文学部	9月8日（金） ～9月14日（木）	10月23日（月） ～10月27日（金）
教育人間科学部		
経済学部		
法学部		
経営学部		
国際政治経済学部		
総合文化政策学部	10月2日（月）～10月5日（木）	
理工学部		
社会情報学部		
地球社会共生学部		

### 3. 出願・選考方法

文学部・教育人間科学部・経済学部・法学部・経営学部・国際政治経済学部・総合文化政策学部

〔募集人員〕

学 部	学 科	募 集 人 員
文学部（※1）	フランス文学科	若干名
	日本文学科	5名
	史学科	若干名
	比較芸術学科	若干名
教育人間科学部	教育学科	若干名
	心理学科	若干名
経済学部（※2）	経済学科	約10名
	現代経済デザイン学科	約5名
法学部	法学科	10名
経営学部	経営学科	約7名
	マーケティング学科	約3名
国際政治経済学部	国際政治学科 国際経済学科 国際コミュニケーション学科	各学科 若干名
総合文化政策学部	総合文化政策学科	若干名

※1 文学部英米文学科については別途、外国人留学生入学試験要項があります。出願方法も異なります。

詳しくは大学HP (<http://www.aoyama.ac.jp>) を確認してください。

※2 経済学部（第一次審査）は学部一括で募集します。

〔第一次審査〕

(1) 出願手続

“2. 出願までの流れ”をよく読み、Web出願システムエントリー可能期間に注意して出願してください。

出願期間 2017年9月8日（金）～9月14日（木）郵送必着\*

願書受付 郵送受付に限ります。出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.6）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで、必要書類を封入してください。必ず簡易書留郵便にしてください。

\*9月14日（木）までに大学に到着したものを有効とします。ただし出願締切日に渋谷郵便局に到着し、大学への配達時間が過ぎていて翌日に配達されたものは有効とします。

（注意） 出願期間以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなします。

出願にあたっては十分ゆとりをもって郵送してください。

出願書類に不足・不備のある場合は出願を受け付けません。

(2) 審査番号Web照会

第一次審査の審査番号は送付しませんので、各自でWeb出願システムにログインして確認してください。出願書類受領の確認も兼ねていますので、必ず確認してください。

照会可能期間 2017年10月10日（火）10：00～第二次審査出願締切日23：00まで

・上記の照会可能期間に「第一次審査【審査番号Web照会】」をクリックすると確認できます。

・記載内容に不備等がある場合は、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

(3) 選考方法

“1. 出願資格”の(3)出願要件にある試験の成績で判定

ただし経営学部は、第一次審査については、日本留学試験（「日本語」）のみの成績で判定します。

(4) 合格発表

2017年10月20日（金）13：00

- ・本学ホームページ（<http://www.aoyama.ac.jp/>）からアクセスしてください。第二次審査出願締切日まで合格者の審査番号を発表します。
- ・合格者には発表当日、第一次審査合格通知書（第二次審査出願手続方法の案内を含む）を郵送（速達）します。
- ・郵便や電話等による可否の問い合わせには応じません。
- ・なお、合格通知が10月23日までに届かない場合は、10月24日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

〔第二次審査〕 ※第一次審査合格者のみ

(1) 出願手続

出願期間 2017年10月23日（月）～10月27日（金）

- ・第一次審査合格通知書に記載された方法に基づき、出願してください。
- ・第二次審査出願手続は、「Webエントリー」と「入学検定料支払い」が必要です（経済学部は、Webエントリー時に学科選択が必要となります）。

(2) Web受験票のダウンロード

第二次審査の「受験票」は送付しませんので、各自でWeb出願システムにログインして出力してください。

照会可能期間 2017年11月3日（金）10：00～入学手続締切日23：00まで

- ・上記の照会可能期間に「第二次審査【Web受験票】(PDF)のダウンロード」をクリックすると「受験票」が表示されます。
- ・「受験票」はA4用紙に出力して、試験日に必ず持参してください。（カラー/白黒可）
- ・記載内容に不備等がある場合は、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

(3) 選考方法

書類審査・筆記試験（試験科目は下記の表を参照）・面接

※経営学部の書類審査は日本留学試験「総合科目」および「数学（コース1）」の成績で判定します。

(4) 試験日・試験場

2017年11月11日（土）青山キャンパス

試験開始30分前に試験室に集合してください。なお、試験室は当日構内に掲示します。

注1. 第1時限目の試験開始後20分までに試験室に入室しない者は受験を認めません。

（国際政治経済学部は面接時間開始30分前までに面接控室に入室してください）

注2. 受験者は、受験すべき試験科目をすべて受験しなければなりません。

注3. 試験室に時計はありません。

試験科目・時間

学部	学科	試験科目・時間		
文学部	フランス文学科	日本語（読解）	9：30～10：30	面接（※1）13：00～
	日本文学科	日本語・日本文学（古典を含まない）	9：30～10：30	面接 13：00～
	史学科	論文（歴史学に関する基礎知識）	9：30～10：30	面接 13：00～
	比較芸術学科	論文（芸術に関する基礎知識）	9：30～10：30	面接 13：00～
教育人間科学部	教育学科	英語	9：30～10：30	面接 13：00～
	心理学科	英語	9：30～10：30	面接 13：00～
経済学部	経済学科	日本語（作文）	9：30～10：30	面接 13：00～
	現代経済デザイン学科			
法学部	法学科	小論文（日本語）	9：30～10：30	面接 13：00～
経営学部	経営学科	小論文	9：30～10：30	
	マーケティング学科			
国際政治経済学部	国際政治学科			面接（※2）13：00～
	国際経済学科			
	国際コミュニケーション学科			
総合文化政策学部	総合文化政策学科	英語 小論文（日本語）	9：30～10：30 10：50～11：50	面接 14：00～

※1 外国語に関する知識を含む

※2 書類審査を含む



(5) 合格発表

2017年11月17日（金）13：00

- ・ 本学ホームページ（<http://www.aoyama.ac.jp/>）からアクセスしてください。入学手続締切日まで合格者の受験番号を発表します。
- ・ 合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵送（速達）します。
- ・ 郵便や電話等による合否の問い合わせには応じません。
- ・ なお、合格通知が11月20日までに届かない場合は、11月21日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

# 理工学部・社会情報学部

## 〔募集人員〕

学 部	学 科	募 集 人 員
理工学部	物理・数理学科 化学・生命科学科 電気電子工学科 機械創造工学科 経営システム工学科 情報テクノロジー学科	各学科 若干名
社会情報学部	社会情報学科	若干名

## 〔審査方法〕

### (1) 出願手続

“2. 出願までの流れ”をよく読み、Web出願システムエントリー可能期間に注意して出願してください。

出願期間 2017年10月2日（月）～10月5日（木）郵送必着\*

願書受付 郵送受付に限ります。出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.6）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで、必要書類を封入してください。必ず簡易書留郵便にしてください。

\*10月5日（木）までに大学に到着したものを有効とします。ただし出願締切日に渋谷郵便局に到着し、大学への配達時間が過ぎていて翌日に配達されたものは有効とします。

（注意） 出願期間以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなします。

出願にあたっては十分ゆとりをもって郵送してください。

出願書類に不足・不備のある場合は出願を受け付けません。

### (2) Web受験票のダウンロード

「受験票」は送付しませんので、各自でWeb出願システムにログインして出力してください。

照会可能期間 2017年10月25日（水）10：00～入学手続締切日23：00まで

・上記の照会可能期間に「【Web受験票】（PDF）のダウンロード」をクリックすると「受験票」が表示されます。

・「受験票」はA4用紙に出力して、試験日に必ず持参してください。（カラー/白黒可）

・記載内容に不備等がある場合は、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

### (3) 選考方法

理工学部：書類審査・筆記試験（試験科目はP.10の表を参照）・面接

※上記選考方法に加え、IELTSまたはTOEFL iBT<sup>®</sup>のスコアも合否判定に使用します。

社会情報学部：書類審査・面接（口頭試問）

### (4) 試験日・試験場

2017年11月11日（土）相模原キャンパス

試験開始30分前に試験室に集合してください。なお、試験室は当日正門付近に掲示します。

注1. 第1時限目の試験開始後20分までに試験室に入室しない者は受験を認めません。

（社会情報学部は面接時間開始30分前までに面接控室に入室してください）

注2. 受験者は、受験すべき試験科目をすべて受験しなければなりません。

注3. 試験室に時計はありません。

## 試験科目・時間

学部	学科	試験科目・時間	
理工学部	物理・数理学科 化学・生命科学科 電気電子工学科 機械創造工学科	理科（※1） <small>（物理または化学選択、ただし 物理・数理学科は物理のみ）</small>	9：30～10：30
	経営システム工学科 情報テクノロジー学科	数学（※2）	10：50～11：50
社会情報学部	社会情報学科	面接（口頭試問）	10：30～

### 試験内容

- ※1 物理：物理基礎、物理の内容の基礎学力試験  
化学：化学基礎、化学の内容の基礎学力試験
- ※2 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列、ベクトル）の内容の基礎学力試験

## (5) 合格発表

2017年11月17日（金）13：00

- ・本学ホームページ（<http://www.aoyama.ac.jp/>）からアクセスしてください。入学手続締切日まで合格者の受験番号を発表します。
- ・合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵送（速達）します。
- ・郵便や電話等による合否の問い合わせには応じません。
- ・なお、合格通知が11月20日までに届かない場合は、11月21日午前9時以降、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

## ◎『補欠候補者』制度について【社会情報学部のみ】

『補欠候補者』とは、再度2017年11月実施の日本留学試験の成績（詳細は下記）を提出することにより、その成績を鑑みて合否の判定を受けることのできる有資格者です。

正規合格者の発表と同時に、該当者に『補欠候補者通知書』を郵送の他、本学ホームページに該当者の受験番号を発表します。

**提出書類：2017年11月実施（※下記参照）の「日本留学試験」受験票コピーまたは成績通知書コピー**

2017年11月実施日本留学試験の成績

（受験科目は下記2種類の組み合わせの中から一つを選択する）

- ①日本語（読解・聴解・聴読解）、総合科目、数学（コース1）
- ②日本語（読解・聴解・聴読解）、数学（コース2）

**提出期間：2018年1月4日（木）～1月19日（金）郵送必着**

**合格発表日：2018年2月13日（火）**

- ・本学ホームページ（<http://www.aoyama.ac.jp/>）からアクセスしてください。入学手続締切日まで合格者の受験番号を発表します。
- ・合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵送（速達）します。
- ・郵便や電話等による合否の問い合わせには応じません。
- ・なお、合格通知が2月16日までに届かない場合は、2月17日午前9時以降入学広報部入試課へ問い合わせてください。

**入学手続締切日：2018年2月23日（金）**

※注意：2017年11月実施の日本留学試験の願書受付は2017年7月3日（月）から7月28日（金）（消印有効）までとなっています。社会情報学部出願者で、この「補欠候補者」制度を利用する場合にはこの期間に願書を提出し、受験をする必要があります。（最新の願書受付期間等詳細は「日本学生支援機構 日本留学試験」のホームページで確認してください。）

## 地球社会共生学部

### 〔募集人員〕

学 部	学 科	募 集 人 員
地球社会共生学部	地球社会共生学科	8名

### 〔審査方法〕

#### (1) 出願手続

“2. 出願までの流れ”をよく読み、Web出願システムエントリー可能期間に注意して出願してください。

出願期間 **2017年10月2日（月）～ 10月5日（木）郵送必着\***

願書受付 **郵送受付**に限ります。出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.6）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで、必要書類を封入してください。必ず簡易書留郵便にしてください。

\*10月5日（木）までに大学に到着したものを有効とします。ただし出願締切日に渋谷郵便局に到着し、大学への配達時間が過ぎていて翌日に配達されたものは有効とします。

（注意） 出願期間以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなします。

出願にあたっては十分ゆとりをもって郵送してください。

出願書類に不足・不備のある場合は出願を受け付けません。

#### (2) Web受験票のダウンロード

「受験票」は送付しませんので、各自でWeb出願システムにログインして出力してください。

照会可能期間 **2017年10月25日（水）10：00～入学手続締切日23：00まで**

・上記の照会可能期間に「【Web受験票】（PDF）のダウンロード」をクリックすると「受験票」が表示されます。

・記載内容に不備等がある場合は、入学広報部入試課へ問い合わせてください。

#### (3) 選考方法

書類審査

#### (4) 合格発表

**2017年11月17日（金）13：00**

・本学ホームページ（<http://www.aoyama.ac.jp/>）からアクセスしてください。入学手続締切日まで合格者の受験番号を発表します。

・合格者には発表当日、合格通知書および入学手続に必要な書類を郵送（速達）します。

・郵便や電話等による合否の問い合わせには応じません。

・なお、合格通知が11月20日までに届かない場合は、11月21日午前9時以降入学広報部入試課へ問い合わせてください。

## 4. 出願書類

### 1. 書類提出上の注意

- ・「出願書類所定用紙No.1～6」はWeb出願システムでのエントリーを完了し、入学検定料の支払い手続きをしなければ印刷できません。Web出願システムについては“2. 出願までの流れ”を参照してください。
- ・提出書類はすべて日本語または英語のものとし、証明書等が和文・英文以外の場合は和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館・母国の公証役場等の公的機関にて受け、その証明の書類を添付してください。大使館等公的機関での証明は、その取得に時間を要することが予想されますので注意してください。
- ・出願書類はすべて**原本（オリジナル）の提出を原則**とします。原本が1部しかない等の理由で提出できない場合は、「12. 各種証明書の原本返却について」に記載の方法で書類を揃えてください。
- ・本人氏名は必ず下記「出願書類一覧」の出願書類E「外国籍を証明する書類」に記載された氏名を記入してください。また、通称名は使用しないでください。
- ・出願時に提出する書類は各1通とし、不足書類および内容に不備があった場合には受け付けません。出願書類のうち、実施機関または出身校から直送される書類がある場合は、「出願書類チェックリスト（所定用紙No.5）」の備考欄に記入してください。
- ・実施機関または出身校から本学に直送される書類がある場合は宛先を「Aoyamagakuin University Admissions Division」とし、表紙の住所（青山キャンパス）に送付してください。TOEFL iBT®のスコアを大学に直送する場合は実施機関に必要手続きをとってください。青山学院大学の登録コード番号は「0794」です。出願期間末日までに大学に到着しなかった場合は、出願が認められませんので、到着確認等は各自の責任において行ってください。
- ・一旦提出した書類は返還しません。
- ・提出書類の誤記等により生じた不利益等について、大学は一切責任を負いません。

### 2-1. 出願書類一覧（全学部・学科共通）

下記所定用紙No.1～6は、Web出願システムより印刷してください。

書 類 名		注 意 事 項
A	入 学 願 書 (所定用紙No.1)	必ず志願者本人が黒のボールペンで丁寧に記入し、記入漏れのないようにしてください。 「日本留学試験」の受験票コピーまたは成績通知書コピーを提出する場合は、願書の英字氏名は「日本留学試験」の受験票または成績通知書に記載されているとおりにしてください。
B	写 真 票 (所定用紙No.2)	必ず志願者本人が記入して、記入漏れのないようにしてください。
C	高等学校の 卒業証明書または 卒業見込証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12年の学校教育課程を修了したことを証明する書類を提出してください。最終学歴が大学等の者についても高等学校の卒業証明書を提出してください。</li> <li>・証明書が発行されない場合は、卒業証書（原本）を提出してください。</li> <li>・外国において通常教育課程が12年未満の学校を修了し、文部科学大臣の指定した教育施設の準備教育課程を修了した者は、その修了証明書も併せて提出してください。</li> <li>・大学入学資格試験・統一試験等の合格により出願資格を満たす者は、その証明書を提出してください。</li> <li>・国際バカロレア資格の取得により出願資格を満たす者は、IBディプロマ及びIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。</li> </ul>

書 類 名		注 意 事 項
D	高等学校全期間 (Gr.10~12)の 学業成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の高等学校に相当する学校の全期間(10~12年生)の成績が記載されたものを提出してください。</li> <li>・10~12年生の期間に複数の学校に在籍した者は、そのすべての学校における成績証明書を提出してください。</li> <li>・外国において通常の教育課程が12年未満の学校を修了し、文部科学大臣の指定した教育施設の準備教育課程を修了した者は、その成績証明書も併せて提出してください。</li> <li>・飛び級または繰り上げ卒業のある場合は、その事実が記載されているもの。成績証明書にその事実の記載がない場合は、これらのことを証明する出身学校発行の書類も提出してください。</li> </ul>
E	外国籍を証明する書類 (在留カードコピー貼付 用紙、パスポートコピー 貼付用紙) (所定用紙No.4)	<p>出願時の居住地により、下記の書類を提出してください。 なお、コピーを作成する際には、記載内容が途切れていないことを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本国内に居住している者 在留カードのコピー <ul style="list-style-type: none"> <li>・カードの表と裏の両方を120%に拡大コピーして「所定用紙No.4-1」に貼付し提出のこと。</li> <li>・出願期間末日が在留期間に含まれていること。</li> </ul> </li> <li>※最新の氏名、国籍、住所が記載されていること。</li> <li>2. 海外に居住している者 パスポートのコピー(氏名・パスポートNo.・有効期間記載部分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・A4サイズ等倍にコピーし、「所定用紙No.4-2」に貼付し提出のこと。</li> </ul> </li> <li>※入学手続時には、手続日より3ヵ月以内に発行の住民票が必要になります。</li> </ol>
F	写真2枚	大きさは縦4cm・横3cm。写真の裏面に出願学科・氏名を書き、入学願書および写真票に貼付してください。必ず同じ写真を使用してください。(スナップ写真不可)
G	出願用封筒貼付用紙 (所定用紙No.6)	市販の封筒に貼付して使用してください。 必ずカラープリンターで印刷し、郵便局窓口で簡易書留郵便にしてください。
H	出願書類チェックリスト (所定用紙No.5)	出願書類を送付する前に再度漏れがないかチェックしてください。 別送書類やその他連絡事項がある場合は備考欄に記入してください。
“1. 出願資格”の(3)出願要件一覧の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。		
I	「日本留学試験」 成績通知書コピー貼付 用紙 (所定用紙No.3)	<p>2016年6月・11月または2017年6月の「日本留学試験」の成績通知書コピーを貼付し、太枠内を記入してください。</p> <p>選択した実施回の成績通知書コピー(受験科目・受験番号・氏名・性別・生年月日・国・地域・得点が記載されている部分)を貼付してください。</p> <p>提出後の選択の変更はいかなる理由があっても認めません。</p> <p>日本留学試験の成績通知書の氏名と、他提出書類の氏名が一致していることを必ず確認してください。</p> <p>記載に誤りがある場合は、日本学生支援機構に連絡し、訂正してください。</p>
J	「日本語能力試験」 合否結果通知書(原本)	2016年7月・12月または2017年7月の「日本語能力試験」の受験結果(N1)を証明する「合否結果通知書」または、「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」の原本を提出してください。

## 2-2. 出願書類（国際政治経済学部・理工学部・社会情報学部・地球社会共生学部）

国際政治経済学部・理工学部・社会情報学部・地球社会共生学部の志願者は、「1. 出願資格」の(3)出願要件の内容をよく読み、該当のスコア・証明書を提出してください。

書類名		注意事項
K	TOEIC®のOfficial Score CertificateまたはOfficial Score Report	出願期間末日より2年以内に取得しているものを有効とします。Official Score CertificateまたはOfficial Score Reportを出願書類に同封してください。 注意：IP (Institutional Program) は出願要件を満たす試験として認められません。 理工学部はTOEIC®は対象外です。
L	TOEFL iBT®のOfficial Score Report、Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report	出願期間末日より2年以内に取得しているものを有効とします。Official Score Reportを直送するか、Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report（ただし、インターネットからダウンロードしたTest Taker Score Reportは不可）を出願書類に同封してください。 注意：ITP (Institutional Testing Program) は出願要件を満たす試験として認められません。
M	IELTSのTest Report Form	出願期間末日より2年以内に取得しているものを有効とします。Test Report Formを出願書類に同封してください。

## 2-3. 出願書類（地球社会共生学部のみ）

書類名		注意事項
N	学部が指定する日本語学校(P. 2参照)の推薦書	地球社会共生学部が指定する日本語学校の学校長が作成（学部が送付する所定フォームあり）し、厳封したものを出願書類に同封してください。

## 3. 証明書原本返却希望者のみ（全学部・学科共通）

書類名		注意事項
O	証明書原本返却願	<b>Web出願システムより印刷してください。</b> やむを得ない理由により証明書等の原本の返却を希望する場合のみ提出してください。 「12. 各種証明書の原本返却について」（23ページ）をよく読んで準備してください。

## 5. 出願上の注意

- 出願書類の不備（未提出・記入漏れ・各書類の有効期限切れ・入学願書と他の書類との不一致等）および出願に際して提出した書類・記載事項に不正が認められた場合は、受験資格を認めないので十分注意してください。なお、入学後であっても、事実と反する記載が判明した場合は入学を取り消します。
- 願書提出後の出願学部・学科・試験科目の変更は認めませんので十分注意してください。
- 出願書類の送付は郵送に限ります。窓口では受け付けしませんので、十分注意してください。なお、**出願は期日厳守であり、出願期間後の出願は一切認めません。**  
※出願期間以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなします。出願にあたっては十分ゆとりをもって郵送してください。
- 出願（郵送）に際しては、出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.6）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで必ず**簡易書留郵便**にしてください。なお、国外から送付する場合は、出願用封筒貼付用紙（所定用紙No.6）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで、必要書類を封入し、EMSまたは国際宅配便にて、表紙の宛先（青山学院大学入学広報部入試課）へ郵送してください。
- 実施機関または出身校より本学へ直接証明書等を送付する場合は、宛先を「Aoyamagakuin University Admissions Division」としてください。また、「出願書類チェックリスト（所定用紙No.5）」の備考欄にもその旨明記してください。なお、**直送の場合も出願締切日郵送必着です。**
- 所定の出願手続を完了した者には「受験票」（文学部・教育人間科学部・経済学部・法学部・経営学部・国際政治経済学部・総合文化政策学部の第一次審査は「出願書類受領通知および第一次審査番号通知」）を送付します。

## 6. 入学検定料の支払いについて

### (1) 入学検定料の支払い

Web出願システム上の入学検定料支払い画面でクレジットカード、指定のコンビニエンスストア（日本国内の店舗に限る）のいずれかを選択し、下表のWeb出願システムエントリー可能期間内にお支払いください。詳細については次ページの「クレジットカード・コンビニでの入学検定料支払い方法」を参照してください。

出願学部	Web出願システムエントリー可能期間	
	第一次審査	第二次審査
文学部	9月5日（火）10：00 ～ 9月13日（水）23：00	10月23日（月）10：00 ～ 10月27日（金）23：00
教育人間科学部		
経済学部		
法学部		
経営学部		
国際政治経済学部		
総合文化政策学部	9月28日（木）10：00～10月4日（水）23：00	
理工学部		
社会情報学部		
地球社会共生学部		

<注意>時間は全て日本時間です。

### (2) 入学検定料（または審査料）

学部・学科	審査料（第一次審査）	入学検定料(第二次審査)
文学部フランス文学科	15,000円	20,000円
文学部日本文学科		
文学部史学科		
文学部比較芸術学科		
教育人間科学部教育学科		
教育人間科学部心理学科		
経済学部（経済学科・現代経済デザイン学科）		
法学部法学科		
経営学部経営学科		
経営学部マーケティング学科		
国際政治経済学部国際政治学科		
国際政治経済学部国際経済学科		
国際政治経済学部国際コミュニケーション学科		
総合文化政策学部総合文化政策学科		

学部・学科	入学検定料
理工学部物理・数理学科	35,000円
理工学部化学・生命科学科	
理工学部電気電子工学科	
理工学部機械創造工学科	
理工学部経営システム工学科	
理工学部情報テクノロジー学科	
社会情報学部社会情報学科	
地球社会共生学部地球社会共生学科	

<注意>一旦納入した入学検定料（または審査料）について、出願後は返還しません。



# 青山学院大学(外国人留学生入学試験) クレジットカード・コンビニでの検定料支払い方法

24時間・365日いつでも支払いOK!

クレジットカード・コンビニを利用して検定料のお支払いが可能です。



PCで下記にアクセス

<https://e-apply.jp/n/aoyama>

本学HP  
からも  
アクセス  
できます!

インターネット申込  
〜  
決済

1. トップページ	「申し込む」ボタンをクリック
2. 入試選択	受験される入試を選択してください。
3. 学部・学科選択	学部・学科を選択して「次へ」ボタンをクリック
4. 留意事項	留意事項の内容を確認・同意して「次へ」ボタンをクリック
5. 出願情報入力	申込者本人の出願情報を入力し「個人情報取扱方法」に同意し「次へ」ボタンをクリック
6. 申込内容確認	申込された情報を確認し、問題なければ「申し込む」ボタンをクリック
7. 受付番号確認	受付番号(12桁)を控え、「引き続き支払う」ボタンをクリック (登録されたメールアドレスにも通知されます。)
8. 決済選択、 決済情報入力・確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>●クレジットカードで支払う場合 支払に利用するクレジットカード番号(16桁)等必要な情報を入力し、「クレジットカードにて支払う」をクリック *お支払いされるカードの名義人は申込者本人以外でも構いません。</li> <li>●コンビニ(セブン-イレブン)で支払う場合 「お支払手続きへ進む」をクリックし「払込票番号(13桁)」を控え、店頭レジにて「インターネット代金支払い」と伝え、「払込票番号(13桁)」を提示してお支払いください。</li> <li>●コンビニ(ローソン/ミニストップ、ファミリーマート、サークルK・サンクス)で支払う場合 「お支払手続きへ進む」をクリックし「お客様番号(11桁)・確認番号(6桁)」を控え、各店舗よりお支払いください</li> </ul>
9. 決済完了	完了後に通知されるメールに記載のURLよりログインいただき、 出願書類をプリントアウトしてください。 <small>*メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。</small>

出願

印刷した「出願書類」の内容を確認し  
手書き箇所を漏れなく記入し、  
必要書類とともに出願用封筒貼付用紙を  
貼り付けた封筒に入れる。



必要書類



郵便局から  
郵送にて出願。



## 【注意事項・よくあるお問い合わせ】

- 支払期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 検定料の他に、払込手数料が別途かかります。  
払込手数料(30,000円未満490円、30,000円以上860円)
- クレジットカードの名義人は、申込者本人以外でも構いません。但し、基本情報入力画面では、必ず申込者本人の情報を入力してください。
- メール通知が届かない場合は、TOPページの「申込内容を確認する」ボタンをクリックし、「受付番号(12桁)」「(登録時の)メールアドレス」「生年月日」でログインしてください。
- 一度お支払された検定料は、出願後は一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「検定料納入」について不明点がある場合は、トップページより「はじめに」を選択後「お問い合わせ先」からお問い合わせください。

## 7. 入学手続

学 部	入学手続締切日	備 考
文学部 教育人間科学部 経済学部 法学部 経営学部 国際政治経済学部 総合文化政策学部 理工学部 社会情報学部 地球社会共生学部	2017年12月7日（木）	郵送必着※ ※必着の取り扱いはお願と同様です。

入学手続に関する詳細は、合格者に送付する入学手続要項に記載します。

合格者は学費等を納入し、かつ必要書類を提出してください。

### 《学費等延納希望者の入学手続方法について》

入学手続は入学手続締切日までに完了するのが原則ですが、学費等の延納を希望する者は次のとおり手続を行ってください。

- ①入学申込金（入学金相当額）を納入し、学費延納申請書を含む入学手続書類とともに、入学手続締切日までに到着するよう簡易書留郵便にて郵送してください。  
学費等は20ページを参照してください。
- ②入学手続締切日までに上記手続を完了しない者は、入学を認めません。
- ③本学に入学を決定する場合は、残りの学費等（入学金を差し引いた額）の納入を含め、所定の手続を指定期間内〔2018年1月9日（火）～1月23日（火）〕に行ってください。

## 8. 在留資格

### 《在留資格について》

青山学院大学へ入学を許可された者は、在留資格「留学」を取得しなければなりません。在留資格「留学」を有する学生は、留学生対象の各種奨学金等への申請が可能となります。

各在留手続の詳細は、法務省入国管理局ウェブサイト（<http://www.immi-moj.go.jp>）を参照してください。

### 「留学」の在留資格を有している者

在留期限に応じて、入国管理局へ「在留期間更新許可申請」を行ってください。手続には、**入学許可書が必要**です。学費等を完納し入学手続を完了した後、本学国際交流センターウェブサイトより入学許可書の発行を依頼してください。依頼方法は入学手続要項に記載します。なお、入学許可書の発行は、2018年1月10日（水）より順次行います。

#### 「留学」以外の在留資格を有している者

日本に長期滞在可能な在留資格を有しており、「留学」への資格変更が必要な者は、「在留資格変更許可申請」を行ってください。手続には、**入学許可書が必要**です。学費等を完納し入学手続を完了した後、本学国際交流センターウェブサイトより入学許可書の発行を依頼してください。依頼方法は入学手続要項に記載します。なお、入学許可証の発行は、2018年1月10日（水）より順次行います。

ただし、在留資格「短期滞在」で日本に入学している者は、原則として日本国内での在留資格変更が認められておらず、次項に述べる「在留資格を有していない場合」と同様の扱いとなります。この場合、事前に国際交流センターへ相談してください。

#### 在留資格を有していない者

現在日本国内に在留する在留資格を有していない者、また、在留資格「短期滞在」で日本に入学している者は、本人または代理人が、まず日本国内の法務省入国管理局で「在留資格認定証明書」を取得した後、本国の日本大使館または領事館において在留資格「留学」の発給申請を行う必要があります。「在留資格認定証明書」は申請から取得までに1～2ヶ月の期間を要するため、できるだけ早めに申請手続を行ってください。

ただし、**海外に居住しており、日本国内に代理人となる者がいない場合に限り**、青山学院大学が入国管理局に「在留資格認定証明書」の代理申請を行います。代理申請を希望する場合は、本学国際交流センターウェブサイト「入学予定の方へ」(<http://web.iec.aoyama.ac.jp/>)をよく読んで、必要書類を締切日までに国際交流センターまで送付してください。

**※代理申請は、入学手続が完了しており、学費等を完納している者のみを対象とします。**

※「在留資格認定証明書」の審査は法務省が行うため、不許可となった場合、本学は責任を負うことはできません。

#### 共通注意事項

本学入学前に、日本において日本語教育施設または専修学校（日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等）に在籍している者

在留期間更新・資格変更許可申請の際に、法務省入国管理局から、在籍していた教育機関が交付する出席状況証明書および成績証明書の提出を求められます。在籍状況に問題がある場合は、不許可となることがありますので、本学の入学試験合格後も、成績、出席率の向上に努め、くれぐれも、個人の判断で退学をすることは控えてください。

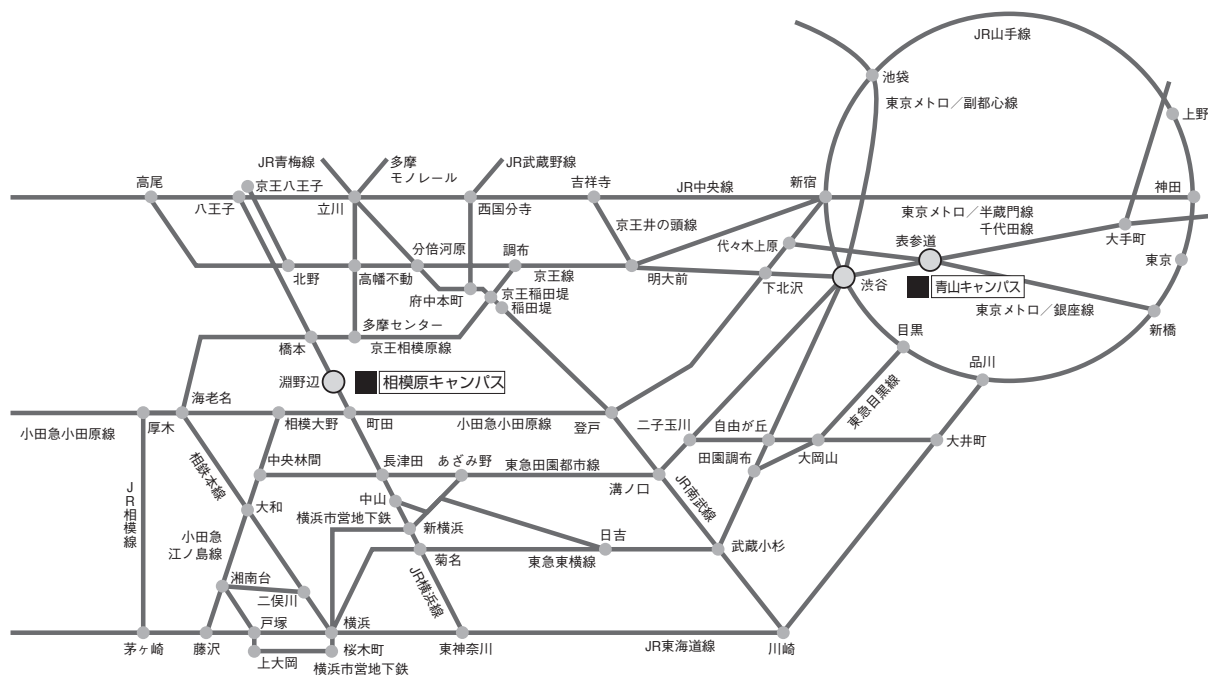
## 9. 就学キャンパス

文学部・教育人間科学部・経済学部・法学部・経営学部・国際政治経済学部・総合文化政策学部

1～4年次 青山キャンパス

理工学部・社会情報学部・地球社会共生学部

1～4年次 相模原キャンパス



### 青山キャンパス

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4丁目4-25

■JR山手線、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線  
：渋谷駅下車徒歩10分

■東京メトロ（銀座線、千代田線、半蔵門線）  
：表参道駅下車徒歩5分

### 相模原キャンパス

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5丁目10-1

■JR横浜線：淵野辺駅下車（北口より）徒歩7分

## 10. 学費等

### (1) 学費等一覧（2017年度入学者用を参考として記載）

2018年度の学費等については入学手続要項に掲載します。

(単位：円)

学部・学科	年次	学 費						諸 会 費					初年度 納入金合計	入学手続時 納入額 (授業料前期分)
		入学金 ※	授業料 (年間)	在籍 基本料	施設 設備料	教育 活動料	学費計	学友会費	後援会費	校友会費 ※◎	学生会費	諸会費計		
		A	B	C	D	E	A+B+C+D+E	f	f	f	f	F(f合計)		
文学部 フランス文学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	25,000	1,271,000	7,000	10,000	15,000	3,500	35,500	1,306,500	900,000
文学部 日本文学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	25,000	1,271,000	7,000	10,000	15,000	3,000	35,000	1,306,000	899,500
文学部 史学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	25,000	1,271,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,307,000	900,500
文学部 比較芸術学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	25,000	1,271,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,307,000	900,500
教育人間科学部 教育学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	20,000	1,266,000	7,000	10,000	15,000	3,000	35,000	1,301,000	894,500
教育人間科学部 心理学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	45,000	1,291,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,327,000	920,500
経済学部 経済学科 現代経済デザイン学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	30,000	1,276,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,312,000	905,500
法学部 法学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	35,000	1,281,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,317,000	910,500
経営学部 経営学科 マーケティング学科	初年度	160,000	813,000	80,000	193,000	35,000	1,281,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,318,000	911,500
国際政治経済学部 国際政治学科 国際経済学科 国際コミュニケーション学科	初年度	160,000	823,000	80,000	203,000	45,000	1,311,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,348,000	936,500
総合文化政策学部 総合文化政策学科	初年度	160,000	813,000	80,000	203,000	35,000	1,291,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,328,000	921,500
理工学部 物理・数理学科 化学・生命科学科 電気電子工学科 機械創造工学科 経営システム工学科 情報テクノロジー学科	初年度	160,000	1,161,000	80,000	269,000	95,000	1,765,000	7,000	10,000	15,000	4,000	36,000	1,801,000	1,220,500
社会情報学部 社会情報学科	初年度	160,000	987,000	80,000	236,000	60,000	1,523,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,560,000	1,066,500
地球社会共生学部 地球社会共生学科	初年度	160,000	987,000	80,000	236,000	90,000	1,553,000	7,000	10,000	15,000	5,000	37,000	1,590,000	1,096,500

(消費税は課税されません)

\*学費のうち施設設備料については教育研究関連費用の増加額を勘案し、文学部・教育人間科学部・経済学部・法学部・経営学部・国際政治経済学部・総合文化政策学部は4,000円、理工学部は6,000円、社会情報学部・地球社会共生学部は5,000円ずつ毎年増額します。

### (2) 学費（授業料）の納入方法について

入学手続時に、後期授業料を併せて納入することもできます。（『初年度納入金合計』参照）

### (3) 学費等の改定について

今後経済情勢に応じ、学費等の改定が行われた場合は、改定後の金額を適用することがあります。

### (4) 備考

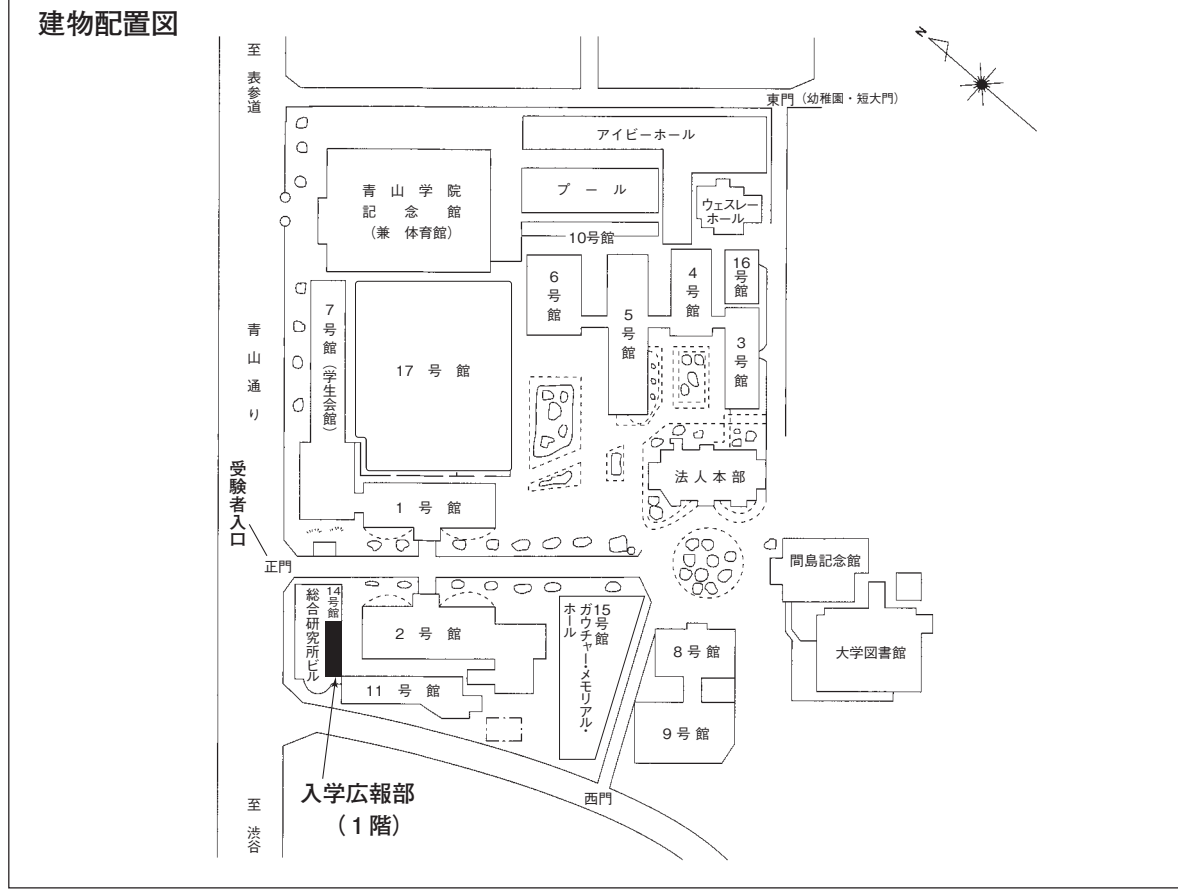
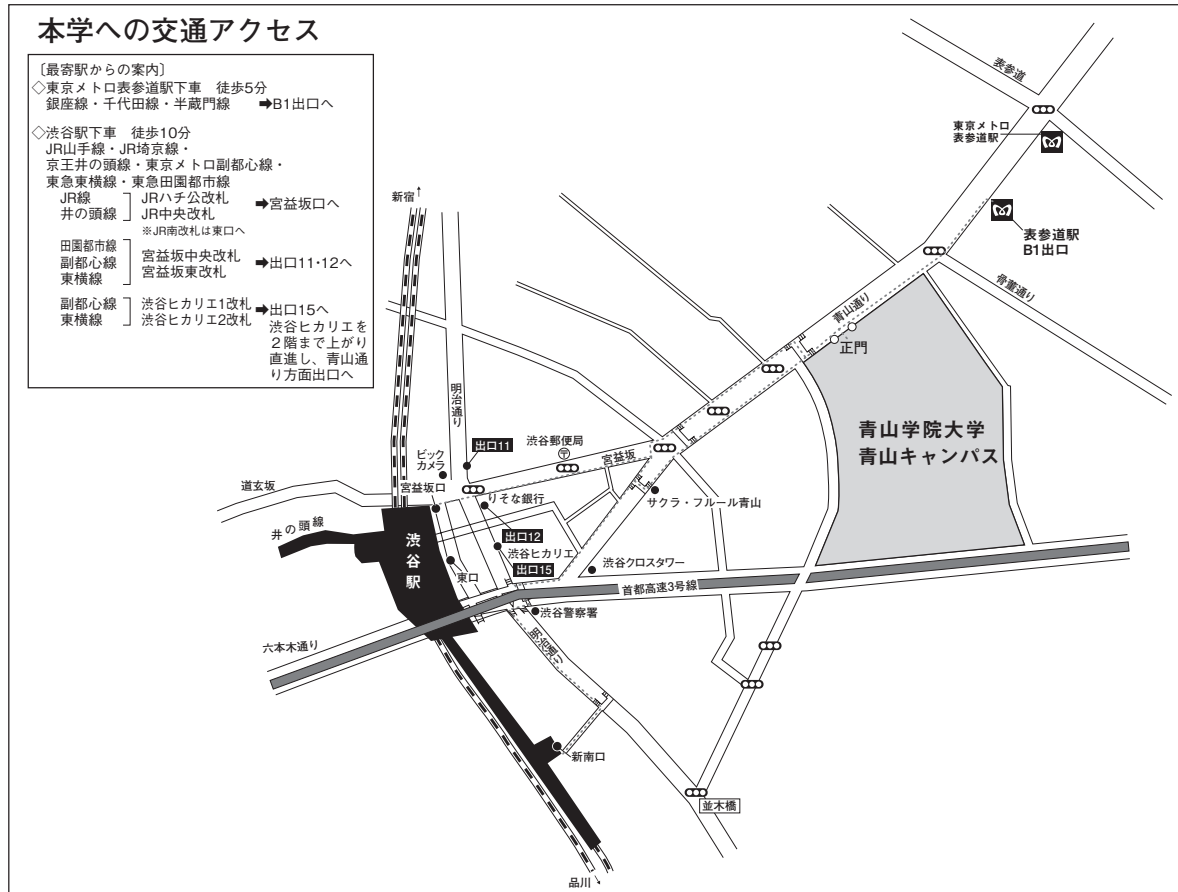
- ①※印は2年次以降は納入する必要はありません。
- ②◎印の校友会費は、退学、除籍の場合には、校友会本部事務局に申請し返還をうけることができます。
- ③教育職員免許状取得の希望を申請する者は、教職課程料として申請年度ごとに7,000円を納入してください（納入時期は申請年度の9月となります）。

### (5) 入学辞退に伴う学費等の返還について

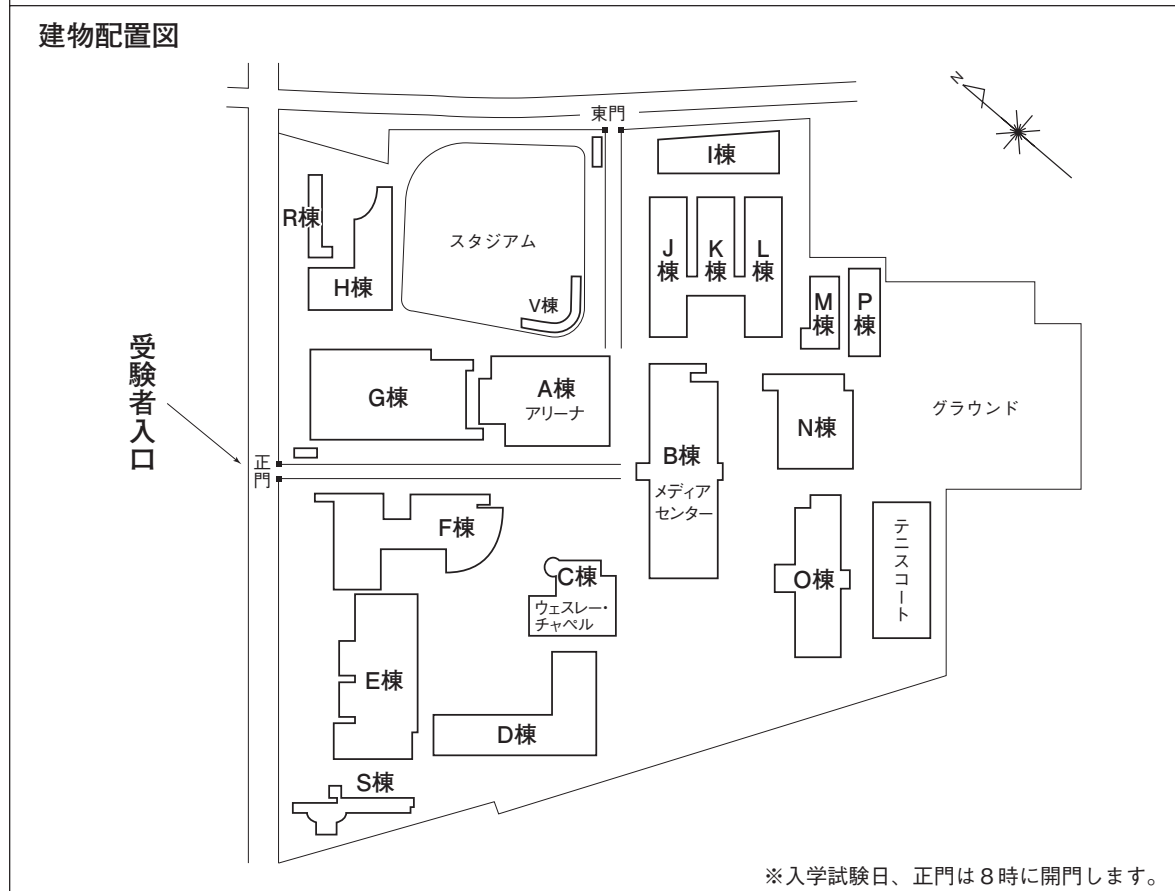
入学手続完了後、入学を辞退することになった場合、その願い出が2018年3月31日までに受理された場合については、入学金を除く納入金を返還します。詳細については合格者に送付する入学手続要項をご覧ください。

# 11. 地図

## ①青山キャンパス



②相模原キャンパス



## 12. 各種証明書の原本返却について

海外の高等学校の卒業証明書（または卒業見込証明書）・学業成績証明書、外国語能力条件を証明する証明書は原本の提出を原則とします。ただし、原本が1部しかない等の理由で原本を提出できない場合は、aまたはbの方法で書類を揃えてください。

a：青山キャンパス入学広報部に原本を持参し、原本照合の手続をする

b：原本返却の手続をする

原本返却の手続の方法

- ① Web出願システムより印刷した「証明書原本返却願」に必要事項を記入する
- ② 返却用の「レターパックプラス」（510円のもの）を用意し、返却先の宛名、郵便番号、住所、電話番号を「お届け先」欄に記入する

（注意事項）

- ・「レターパックプラス」は、郵便局窓口等で各自購入してください。
  - ・「ご依頼人主様保管用シール」は、はがさないでください。
  - ・原則として出願時に**証明書原本返却願**と**レターパックプラス**が同封されていた場合に限り、原本を返却します。不備・不足がある場合は返却請求の受付はできません。また、事後の請求には応じかねますのでご注意ください。
  - ・返却には1ヶ月程度かかります。
  - ・返却先住所は日本国内に限ります。日本国内の住所で受け取りができない場合は入学広報部入試課までお問合せください。
- ③ 「①」「②」を出願書類に同封する
- ※「レターパックプラス」は、2つ折りにして同封しても構いません。



## 青山学院教育方針

青山学院の教育は  
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、  
神の前に真実に生き  
真理を謙虚に追求し  
愛と奉仕の精神をもって  
すべての人と社会とに対する責任を  
進んで果たす人間の形成を目的とする。

## 青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光  
The Salt of the Earth, The Light of the World

## 青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、  
神と人ともに仕え社会に貢献する  
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。  
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって  
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。  
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。  
本学のすべての教員、職員、学生は、  
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、  
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。